

2022年3月17日（木曜）

## 全労金2022春季生活闘争ニュース・第24号

～めざそう賃金改善！進めようジェンダー平等！団結しよう、みんなの春闘！～

本日は、統一回答期限日です！

全労金は、労金協会より申し入れに対する「回答書」を受理しました！

### ◎東北地方で発生した地震により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

3月16日23時36分頃、福島県沖を震源とするM7.4、最大震度6強の地震が、東日本全域のみならず、九州地方の一部までの地域で発生しました。この地震により、東北地方や関東地方では、大規模な停電が発生し、労働金庫の職員や店舗・ATMへの被害も報告されています。今後も同規模の地震発生への懸念が報道されていますので、単組版「災害対策マニュアル」の徹底等、災害が発生した際に慌てず行動できるよう、再確認しましょう。

### ◎誰もが働き続けることができる環境整備に向けて、スピード感を持って協議する！

全労金は、3月17日9時より、第160回中央労使協議会を開催し、2月22日に提出した「申入書」に対する「回答書」を受け取りました。

「回答書」では、①改正「育児・介護休業法」の施行にあわせた対応、②産業看護職の働き方を含めた諸条件のあり方、③誰もが働き続けるための環境整備、について、いずれも“今後の対応を協議する”との回答が示されました。

末留中央闘争委員長からは、新規採用者以上の離職者（定年退職を含む）が続いている状況等に触れたうえで、「スピード感を持って協議したい」と表明し、中江理事長から「重要な課題だと認識しており、建設的に協議を進めたい」との考えが示されました。

なお、中央労使協議会は、深夜に発生した地震による対応等を踏まえ、労使双方、少人数で開催しました。



※ 全労金HP (<http://www.zenrokin.or.jp/>)

Facebook (<https://www.facebook.com/zenrokin>) もご覧ください！